

静岡県月例経済報告

(令和3年5月号)

……令和3年3月を中心とした県内経済のすがた……

No. 541

—静岡県経済産業部—

目 次

I 静岡県経済の概況	1
II 静岡県主要経済指標の概況	5
・需要面	5
・生産面	13
・雇用面	15
・その他	18
III 静岡県主要産業の動向	22
IV データからみた県内主要産業	25

利用にあたって

- 1 本月報は、本県経済の状況について、経済統計及び産業動向をとりまとめたものである。
- 2 本月報は4部から構成されている。
- 3 第1部では、本県経済の概況について経済統計データを中心に述べているが、指標によっては当該月データが未公表のため前月値を用いる場合がある。これらの指標は文中に示している。
- 4 第2部では、本県経済の動向について主要経済指標を用いて、データとグラフで示している。
- 5 第3部では、本県の主要産業動向について簡単にまとめている。
- 6 第4部では、本県の主要産業動向についてデータで示している。
- 7 本月報で用いた ▲はマイナスを表している。
- 8 数字の単位未満は四捨五入することを基本としているが、情報提供元の公表方法に準拠させている。

この「静岡県月例経済報告」は、静岡県経済産業部のインターネット・ホームページに掲載しています。

ホームページアドレス(URL) <https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/>

I 静岡県経済の概況

〔 本稿は、令和3年3月を中心とした経済統計及び企業ヒアリングをもとに取りまとめている。 〕

概況

令和3年3月を中心とした静岡県の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きが見られる。

先行きについては、経済活動の再開が進むにつれて、持ち直しの動きが続くことが期待されるが、新型コロナウイルス感染症による下振れリスクに、十分注意する必要があるほか、生産活動における部品供給停滞等の影響にも留意する必要がある。

雇用情勢は、全体として厳しい状況にある。

- ・ 個人消費は、緩やかに持ち直している。
- ・ 設備投資は、持ち直している。
- ・ 輸出は、増加している。

需要面

「個人消費は、緩やかに持ち直している」

大型小売店販売額（3月）は、百貨店は前年実績を上回ったものの、スーパーが前年実績を下回ったため、総額でも5か月連続で前年実績を下回った。

専門量販店等販売額（3月）は、ホームセンターが前年実績を下回ったものの、家電大型専門店、コンビニエンスストア、ドラッグストアが前年実績を上回ったため、総額でも2か月ぶりに前年実績を上回った。

自動車（新車）新規登録台数（3月）は、乗用車、軽自動車が前年実績を上回ったため、総数でも6か月連続で前年実績を上回った。

「住宅建設は、前年を上回った」

新設住宅着工戸数（3月）は、持家、分譲住宅が前年実績を下回ったものの、貸家が前年実績を上回ったため、2か月連続で前年実績を上回った。

「公共投資は、前年を上回った」

公共工事請負金額（3月）は、3か月ぶりに前年実績を上回った。

「設備投資は、持ち直している」

日銀短観（3月調査）の令和3年度の設備投資（含む土地投資）（計画）は、製造業、非製造業、全産業においていずれも増加する計画となっている。

また、ソフトウェア・研究開発を含む設備投資（除く土地投資）（計画）は、製造業、非製造業、全産業においていずれも増加する計画となっている。

着工建築物床面積（非居住用）（3月）は、3か月連続で前年実績を上回った。

「輸出は、増加している」

「輸入は、前年を上回った」

輸出総額（3月）は、科学光学機器が2か月連続で前年実績を下回ったものの、原動機、自動車がいずれも2か月連続、エアコンが2か月ぶり、自動車の部分品が3か月ぶり、二輪自動車類が15か月ぶりに前年実績を上回ったことから、総額でも7か月連続で前年実績を上回った。

また、輸入総額（3月）は、パルプが3か月連続、紙類及び同製品が4か月連続で前年実績を下回ったものの、魚介類及び同調製品、自動車の部分品がいずれも3か月連続、木材が9か月ぶり、原動機が2か月連続で前年実績を上回ったことから、総額でも2か月連続で前年実績を上回った。

なお、輸出入のバランスは、1,147億円の輸出超過となった。

生産面

「生産は、持ち直しつつある」

鉱工業生産指数（3月）は、はん用・生産用・業務用機械が2か月ぶり、食料品・たばこが7か月連続で前年水準を下回ったものの、電気機械が7か月連続、輸送機械が3か月ぶり、化学が14か月ぶり、パルプ・紙・紙加工品が20か月ぶりに前年水準を上回ったことから、総合でも22か月ぶりに前年水準を上回った。また、前月比は2か月ぶりに上昇した。

なお、鉱工業在庫指数（3月）は、総合では8か月連続で前年水準を下回った。

雇用面

「雇用情勢は、全体として厳しい状況にある」

有効求人倍率（3月）は1.01倍で、前月を0.01ポイント上回った。

雇用保険受給者実人員（3月）は、19か月連続で前年実績を上回った。

また、所定外労働時間指数（2月）は、25か月連続で前年実績を下回った。

その他

「金融環境は、貸出残高、信用保証金額のいずれも前年を上回った」

県内金融機関の貸出残高（3月）は、前年同月比 5.6%増と前年実績を上回った。

信用保証協会保証金額（3月）は、前年同月比 415.4%増と前年実績を上回った。

「企業倒産は、件数、負債総額のいずれも前年を下回った」

企業倒産（4月）は、件数は18件（前年同月比 25.0%減）、負債総額は30億2,900万円（同 59.5%減）と、いずれも前年実績を下回った。

<トピックス>

企業の皆様、働く皆様へ 5月補正予算関連事業を掲載 新型コロナウイルス感染症関連支援策

「ふじのくに安全・安心認証制度」を開始しました。

認証制度には、飲食店を対象とするものと宿泊施設を対象とするものがあります。



「ふじのくに安全・安心認証(飲食店)制度」

感染拡大防止対策が充実している飲食店であることを、静岡県が現地確認を行った上で、認証するものです。認証された店舗には左の認証マーク(ステッカー)を交付します。また、認証店として専用ホームページで紹介します。

※1 飲食店 及び ※2 宿泊施設 は、それぞれ以下の補助事業が利用できます。

- ※1 飲食店 ……認証を受けた店及び認証の取得に取り組む店舗
- ※2 宿泊施設 ……認証を受けた県内宿泊事業者及び認証を受ける見込みのある県内宿泊事業者

事業名	ふじのくに安全・安心認証(飲食店)制度促進事業
事業概要	認証店及び認証の取得に取り組む店舗の感染防止対策を支援
募集期間	詳細調整中(決まり次第、静岡県ホームページ等で公表)
お申し込み先	ふじのくに安全・安心認証(飲食店)制度事務局 TEL:0570-020-112 平日8:30~17:15

事業名	宿泊施設感染防止対策緊急強化事業
事業概要	感染防止対策に係る備品・消耗品の購入経費や設備改修の経費を助成
募集期間	詳細調整中(決まり次第、静岡県ホームページ等で公表)
お申し込み先	観光政策課 TEL:054-221-2858

上記支援策の詳細や、その他募集中の新型コロナウイルス感染症関連支援策については、経済産業部ホームページに掲載しております。

検索

静岡県新型コロナウイルス感染症関連支援策パンフレット

または



<トピックス> 業種別の経済・雇用情勢

① 県制度融資の利用状況

(R3年4月30日時点)

区分	融資枠		申込状況				
			金額	件数	業種別の状況		
新型コロナウイルス感染症対応枠 (旧)【R2.2.12～4.17終了】	億円 2,034	億円 2,334	件 8,158	卸小売業23.5%、製造業22.0%、建設業17.1%、飲食業12.8%、 宿泊・旅行業3.5%等			
国連携新型コロナウイルス感染症 対応貸付【R2.5.1～R3.3.31】	億円 11,500	億円 8,064	件 53,666	建設業26.0%、卸小売業19.8%、製造業19.5%、飲食業7.9%、 宿泊・旅行業1.3%等			
新型コロナウイルス感染症対応枠 (新)【R2.4.28～】	R 2	億円 1,000	億円 447	件 1,268	製造業22.4%、卸小売業19.8%、建設業19.0%、飲食業5.4%、 宿泊・旅行業3.0%等		
	R 3	億円 500	億円 3	件 47	建設業27.7%、製造業21.3%、卸小売業14.9%、飲食業8.5%、 宿泊・旅行業2.1%等		
新型コロナウイルス感染症対応伴 走支援特別枠(新)【R3.4.1～】	3	億円 500	億円 7	件 28	建設業28.6%、製造業21.4%、卸小売業14.3%、飲食業7.1%、 宿泊・旅行業0.0%等		
計	億円 15,034	億円 10,855	件 63,167	リーマンショック時：保証料承諾額 1,749億円 (H20.9～H21.8：1年間) 東日本大震災時：保証料承諾額 553億円 (H23.4～H24.3：1年間)			

② 県内の新規求人(季節調整値)の推移

業種別新規求人(一般+パート)前年同月比の推移

(%)

区分	R2年				R3年							
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
農・林・ 漁・鉱業	▲5.6	3.1	▲11.0	8.1	21.7	15.2	19.0	▲26.8	▲5.1	▲18.9	10.1	41.2
建設業	▲1.8	▲4.6	▲2.7	▲7.2	▲3.0	6.8	▲1.1	6.9	17.6	15.9	12.5	16.1
製造業	▲44.2	▲43.9	▲48.3	▲45.2	▲30.5	▲31.3	▲19.8	▲21.7	▲10.2	1.2	13.8	20.8
卸売・小売業	▲34.3	▲31.5	▲37.1	▲36.3	▲28.3	▲28.7	▲29.2	▲18.7	▲6.1	▲17.9	▲7.7	▲3.6
金融、保険、 不動産業	▲31.8	▲24.0	▲28.7	▲32.7	▲9.8	▲6.1	▲31.4	▲8.0	▲35.6	▲25.1	12.7	▲15.0
運輸業	▲21.8	▲24.4	▲36.2	▲17.9	▲31.7	▲26.4	▲14.7	▲31.6	▲18.7	▲15.7	▲3.3	▲13.8
情報通信業	▲29.6	▲30.3	▲39.6	▲34.8	▲4.4	▲22.4	▲31.8	10.3	▲2.5	5.7	64.5	▲11.5
飲食、宿泊、 サービス業他	▲56.5	▲37.6	▲45.4	▲46.2	▲24.1	▲34.7	▲23.0	▲26.3	▲10.0	▲6.9	1.3	27.0
県全体	▲35.2	▲27.2	▲33.4	▲31.7	▲20.4	▲20.8	▲21.8	▲19.1	▲3.0	▲7.8	1.7	11.4

(出典：静岡県内の最近の雇用情勢(静岡労働局))

③ 県内企業の倒産状況

業種別倒産件数(負債金額1千万円以上)の推移

(件)

区分	R2年				R3年							
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
農・林・ 漁・鉱業	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1
建設業	2	4	1	1	2	2	3	4	3	3	2	5
製造業	3	4	4	4	6	2	4	5	3	1	10	0
卸売・小売業	4	6	5	3	0	3	5	2	4	2	4	6
金融、保険、 不動産業	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	1	1
運輸業	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
情報通信業	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
飲食、宿泊、 サービス業他	2	17	5	6	4	3	3	7	3	3	1	4
県全体	11	32	16	14	13	11	16	19	15	13	18	18
うちコロナ 関連倒産	3	5	1	1	4	4	3	4	4	5	5	3

(出典：東京商工リサーチ静岡支店調べ)

II 静岡県主要経済指標の概況

需 要 面

1 個人消費

(1) 大型小売店販売額

3月 = 35,990百万円

*前年同月比： 0.4%減

(県内3百貨店、152スーパー合計)

<概況>

3月の大型小売店販売額は35,990百万円で、前年同月比 0.4%減となり、5か月連続で前年実績を下回った。

業態別にみると、百貨店（前年同月比 15.4%増）が5か月ぶりに前年実績を上回ったものの、スーパー（同 3.0%減）が2か月連続で前年実績を下回った。

商品別では、衣料品（同 7.2%増）が5か月ぶり、身の回り品（同 19.8%増）が4か月ぶりに前年実績を上回ったものの、飲食品（同 2.5%減）が2か月連続、家庭用品（同 6.5%減）が9か月連続で前年実績を下回った。

なお、店舗数調整前の前年同月比は1.5%増と、2か月ぶりに前年実績を上回った。

<最近の動き>

	R2年8月	9月	10月	11月	12月	R3年1月	2月	3月
販売額（百万円）	37,924	34,892	35,902	35,768	44,703	37,063	33,018	35,990
前年同月比（%）	0.8	▲ 10.7	6.2	▲ 0.3	▲ 1.1	▲ 1.0	▲ 3.6	▲ 0.4
うち百貨店（%）	▲ 14.1	▲ 31.9	12.4	▲ 11.9	▲ 6.9	▲ 19.9	▲ 8.1	15.4
スーパー（%）	3.7	▲ 5.4	5.1	2.6	0.5	3.7	▲ 2.7	▲ 3.0
(参考1)全国前年同月比（%）	▲ 3.2	▲ 13.9	2.9	▲ 3.4	▲ 3.5	▲ 7.2	▲ 4.7	3.0
うち百貨店（%）	▲ 20.0	▲ 32.1	▲ 0.8	▲ 13.6	▲ 13.0	▲ 28.8	▲ 10.2	21.8
スーパー（%）	3.7	▲ 4.7	4.5	1.8	1.6	3.1	▲ 2.6	▲ 2.7
(参考2)県前年同月比(店舗数調整前)	3.2	▲ 8.4	6.1	▲ 0.5	▲ 1.2	1.4	▲ 1.0	1.5

(注1) 販売額は店舗数未調整、前年同月比は店舗数調整済、全月速報値

<資料>経済産業省

(注2) 令和2年3月に調査事業者の見直しを行ったため、前年同月比の計算についてはリンク係数処理済み

<商品別前年同月比の推移>

(単位：%)

	R2年8月	9月	10月	11月	12月	R3年1月	2月	3月
衣料品	▲ 17.3	▲ 34.9	5.2	▲ 19.0	▲ 14.2	▲ 29.2	▲ 14.2	7.2
うち紳士服・洋品	▲ 27.5	▲ 42.6	▲ 6.8	▲ 30.9	▲ 22.9	▲ 36.7	▲ 25.2	▲ 3.6
婦人・子供服・洋品	▲ 13.9	▲ 31.9	8.0	▲ 14.8	▲ 11.6	▲ 27.5	▲ 10.9	12.2
身の回り品	▲ 10.3	▲ 29.8	32.9	0.9	▲ 2.6	▲ 18.6	▲ 7.1	19.8
飲食品	5.3	0.3	4.3	2.8	1.4	4.5	▲ 1.7	▲ 2.5
家庭用品	▲ 10.8	▲ 34.5	▲ 3.3	▲ 9.2	▲ 8.6	▲ 7.7	▲ 12.3	▲ 6.5
うち家庭用電気機械器具	▲ 8.4	▲ 39.9	1.2	11.4	13.4	7.7	▲ 0.7	0.2

(注) 店舗数調整済、全月速報値

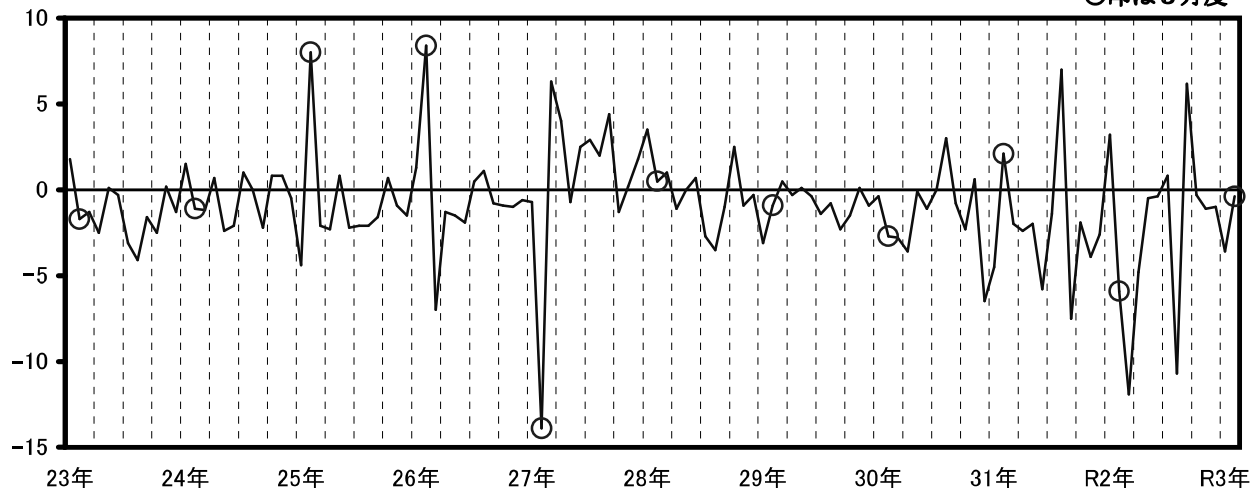
<資料>経済産業省

<過去10年間の推移>

大型小売店販売額前年同月比（%）

<資料>経済産業省

○印は3月度



(2) 専門量販店等販売額

3月 = 74,321百万円

*前年同月比： 3.7%増

(県内90家電大型専門店、1,682コンビニエンスストア、528ドラッグストア、110ホームセンター合計)

<概況>

3月の専門量販店等販売額は74,321百万円で、前年同月比 3.7%増となり、2か月ぶりに前年実績を上回った。

業態別にみると、ホームセンター（前年同月比 2.1%減）が2か月連続で前年実績を下回ったものの、家電大型専門店（同 10.5%増）が6か月連続、コンビニエンスストア（同 5.4%増）は4か月ぶり、ドラッグストア（同 1.2%増）は2か月ぶりで前年実績を上回った。

<最近の動き>

	R2年8月	9月	10月	11月	12月	R3年1月	2月	3月
販売額（百万円）	80,322	70,675	72,036	72,618	81,579	70,393	64,036	74,321
前年同月比（%）	4.7	▲ 9.6	9.6	9.2	4.8	4.0	▲ 4.5	3.7
うち 家電大型専門店（%）	13.2	▲ 27.8	30.6	23.8	17.8	18.6	8.4	10.5
コンビニエンスストア（%）	▲ 5.5	▲ 3.0	3.2	5.1	▲ 3.5	▲ 4.5	▲ 7.6	5.4
ドラッグストア（%）	9.6	▲ 7.6	13.5	9.8	7.7	5.8	▲ 6.4	1.2
ホームセンター（%）	19.6	▲ 12.2	7.2	9.7	9.9	14.8	▲ 0.2	▲ 2.1
(参考)全国前年同月比（%）	2.9	▲ 10.6	5.2	5.4	3.4	2.1	▲ 4.2	2.7

(注1) 販売額、前年同月比は店舗数未調整

<資料>経済産業省

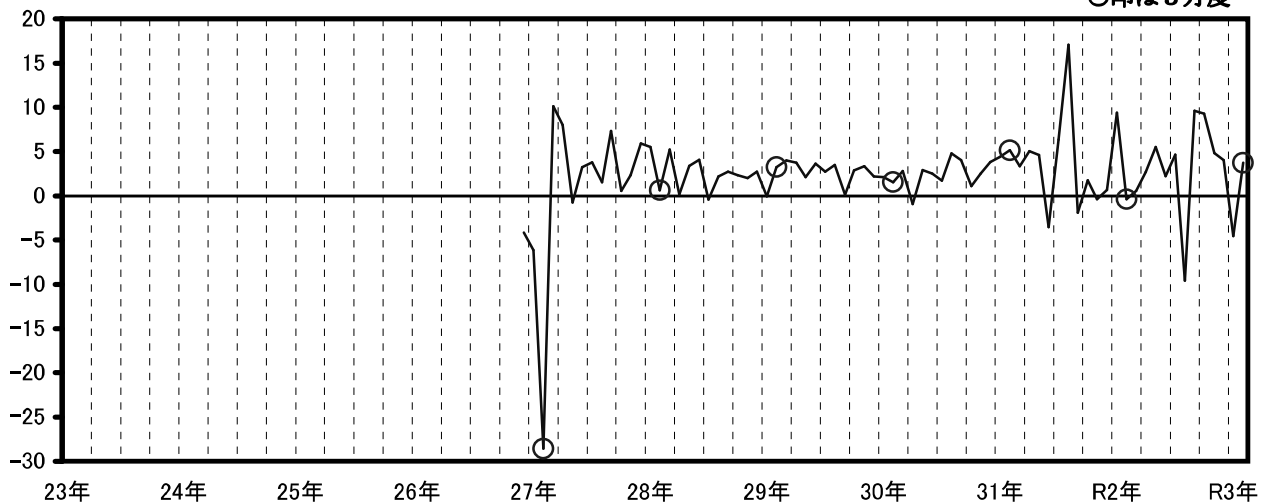
(注2) 平成28年7月からコンビニエンスストアの販売額を追加

<過去10年間の推移>

専門量販店等販売額前年同月比(%)

<資料>経済産業省

○印は3月度



(3) 自動車(新車)新規登録台数

3月 = 21,764 台

*前年同月比： 6.9%増

(乗用車、軽自動車合計)

<概況>

3月の自動車(新車)新規登録台数は21,764台(前年同月比 6.9%増)と、6か月連続で前年実績を上回った。
 車種別にみると、乗用車(前年同月比 1.7%増)が2か月ぶり、軽自動車(同 12.9%増)が6か月連続で前年実績を上回った。

<最近の動き>

	R2年8月	9月	10月	11月	12月	R3年1月	2月	3月
登録台数(台)	11,435	16,554	14,337	14,336	13,824	14,779	16,244	21,764
前年同月比(%)	▲12.0	▲11.6	30.8	11.0	16.3	7.2	1.9	6.9
(参考)全国前年同月比(%)	▲14.8	▲14.8	30.8	6.7	10.9	7.8	0.0	5.2

<資料>県税務課、日本自動車販売協会連合会

<車種別(新車)新規登録台数前年同月比の推移>

(単位：%)

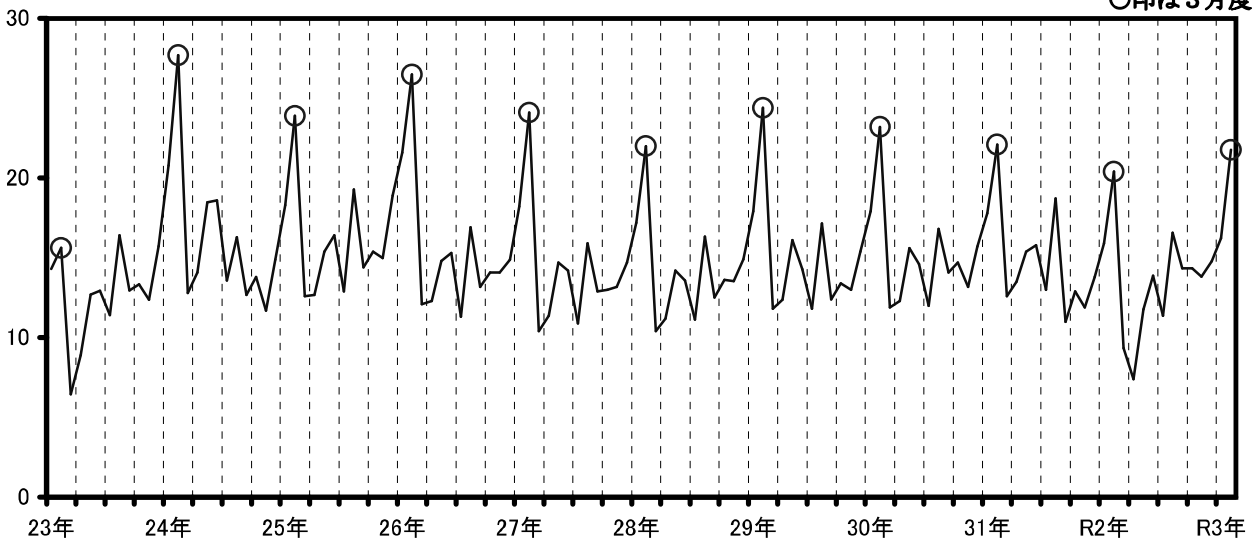
	R2年8月	9月	10月	11月	12月	R3年1月	2月	3月
全乗用車	▲12.0	▲11.6	30.8	11.0	16.3	7.2	1.9	6.9
乗用車	▲15.5	▲15.5	39.1	10.4	18.1	11.2	▲0.1	1.7
軽自動車	▲8.2	▲6.8	22.3	11.7	14.1	3.0	4.0	12.9

<資料>県税務課

<過去10年間の推移>

自動車(新車)新規登録台数(千台)

<資料>県税務課
○印は3月度



(注) 全国前年同月比は乗用車+軽乗用車

2 新設住宅着工戸数

3月 = 1,648 戸

*前年同月比： 1.5%増

<概況>

3月の新設住宅着工戸数は1,648戸で、前年同月比 1.5%増と、2か月連続で前年実績を上回った。

利用関係別にみると、持家（前年同月比 8.2%減）が2か月ぶり、分譲住宅（同 3.7%減）が4か月ぶりに前年実績を下回ったものの、貸家（同 28.3%増）が2か月連続で前年実績を上回った。

<最近の動き>

	R 2年 8月	9月	10月	11月	12月	R 3年 1月	2月	3月
戸数 (戸)	1,606	1,773	1,661	1,763	1,780	1,665	1,625	1,648
前年同月比 (%)	▲ 20.2	15.4	▲ 14.9	14.6	▲ 5.4	▲ 7.1	16.8	1.5
うち持家 (%)	▲ 22.7	▲ 1.0	▲ 10.4	▲ 3.4	▲ 0.6	▲ 3.4	12.6	▲ 8.2
貸家 (%)	▲ 23.5	45.0	▲ 23.8	23.7	▲ 16.0	▲ 18.5	17.3	28.3
分譲住宅 (%)	▲ 5.2	32.6	▲ 15.9	▲ 21.0	4.3	15.0	29.7	▲ 3.7
(参考)全国前年同月比 (%)	▲ 9.1	▲ 9.9	▲ 8.3	▲ 3.7	▲ 9.0	▲ 3.1	▲ 3.7	1.5

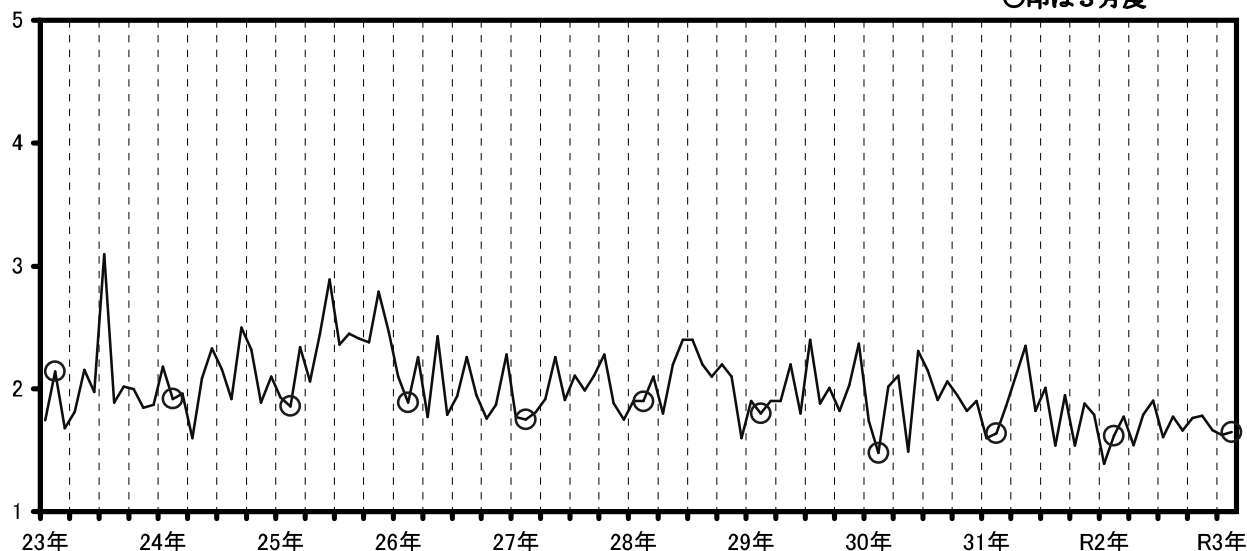
<資料>県住まいづくり課

<過去10年間の推移>

新設住宅着工戸数(千戸)

<資料>県住まいづくり課

○印は3月度



3 公共工事請負金額

3月 = 21,866百万円

*前年同月比： 3.3%増

(建設保証会社保証実績)

<概況>

3月の公共工事の請負金額(工事場所ベース)は21,866百万円で、前年同月比 3.3%増となり、3か月ぶりで前年実績を上回った。また、取扱い件数(工事場所ベース)は460件で、前年同月比 21.7%増となり、3か月ぶりに前年実績を上回った。

<最近の動き>

	R2年8月	9月	10月	11月	12月	R3年1月	2月	3月
金額(百万円)	37,227	53,175	21,874	17,953	15,521	9,524	7,517	21,866
前年同月比(%)	23.9	▲17.2	▲34.6	5.2	1.1	▲33.9	▲45.9	3.3
年度累計前年同月比(%)	14.5	7.5	3.2	3.3	3.2	1.8	0.0	0.2
件数(件)	782	1,274	784	664	511	253	158	460
前年同月比(%)	2.8	18.4	▲15.8	▲1.6	▲6.2	▲34.3	▲46.8	21.7
年度累計前年同月比(%)	2.3	6.2	2.4	2.0	1.3	▲0.7	▲2.5	▲1.3

<資料>東日本建設業保証(株)静岡支店

<発注者別請負金額前年同月比の推移>

(単位：%)

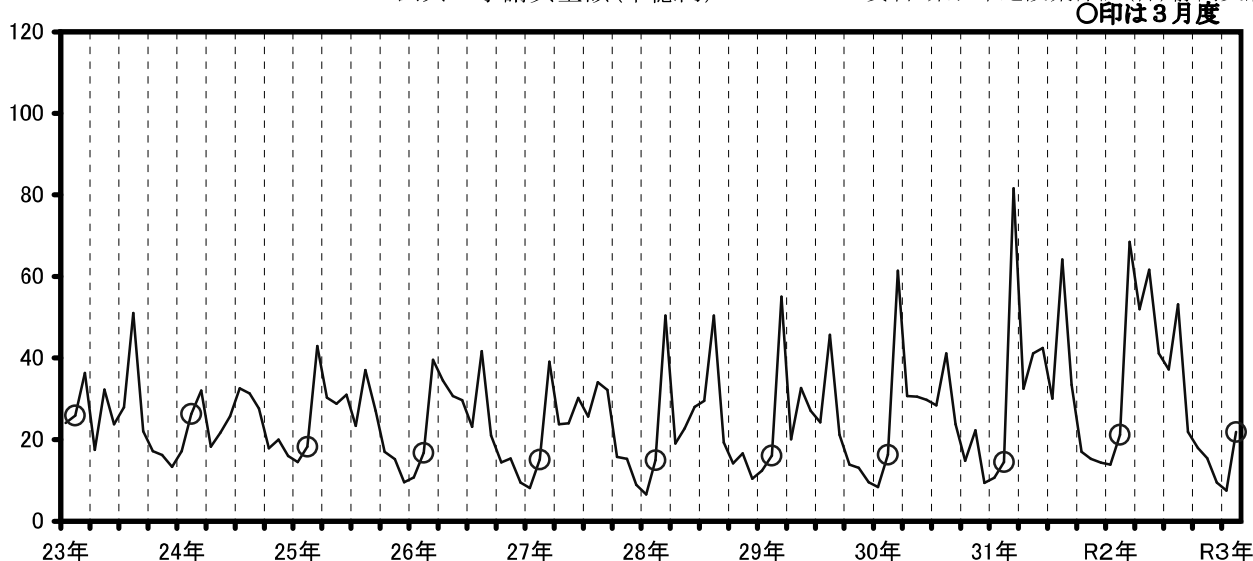
	R2年8月	9月	10月	11月	12月	R3年1月	2月	3月
国	23.5	40.6	▲66.9	95.4	200.2	▲32.9	▲37.7	▲21.2
独立行政法人等	407.7	▲70.7	58.2	▲12.0	▲60.2	▲91.2	-	23.7
県	39.0	24.6	▲34.2	▲1.9	27.6	▲30.2	▲39.1	40.7
市町	▲6.7	12.6	▲25.6	▲3.3	▲5.3	▲36.0	▲48.7	▲5.6
地方公社	▲98.6	▲64.9	▲39.6	439.4	-	-	-	-
その他	▲44.5	▲45.3	▲61.4	▲85.9	▲68.0	35.8	▲27.4	1,387.2

<資料>東日本建設業保証(株)静岡支店

<過去10年間の推移>

公共工事請負金額(十億円)

<資料>東日本建設業保証(株)静岡支店



4 設備投資

<概況>

令和2年度の設備投資（含む土地投資）、ソフトウェア・研究開発を含む設備投資（除く土地投資）は、製造業、非製造業、全産業においていずれも減少の計画となっている。

令和3年度の設備投資（含む土地投資）は、製造業（前年度比9.5%増）、非製造業（同6.0%増）、全産業（同7.8%増）においていずれも増加する計画となっている。また、ソフトウェア・研究開発を含む設備投資（除く土地投資）は、製造業（前年度比5.9%増）、非製造業（同9.6%増）、全産業（同6.9%増）においていずれも増加する計画となっている。

3月の着工建築物床面積（非居住用）は117,345㎡で、前年同月比32.3%増となり、3か月連続で前年実績を上回った。

<企業短期経済観測調査結果>（前年度比% 設備投資（含む土地投資）

		R2年度 (計画)	R3年度 (計画)
全産業	県	(▲4.1) ▲6.9	7.8
	全国	(▲1.6) ▲5.5	0.5
製造業	県	(▲3.9) ▲7.2	9.5
	全国	(▲2.7) ▲5.7	3.0
非製造業	県	(▲4.2) ▲6.7	6.0
	全国	(▲0.9) ▲5.3	▲1.0

（ ）内は前回調査比修正率 ソフトウェア・研究開発を含む設備投資（除く土地投資）

		R2年度 (計画)	R3年度 (計画)
全産業	県	(▲3.4) ▲3.8	6.9
	全国	(▲2.2) ▲5.1	2.3
製造業	県	(▲2.8) ▲2.1	5.9
	全国	(▲2.1) ▲4.6	3.3
非製造業	県	(▲4.9) ▲7.9	9.6
	全国	(▲2.2) ▲5.5	1.2

（注1）平成29年3月調査分から半期計数の掲載を取り止め、年度計数のみを掲載

（注2）平成29年3月調査分から「ソフトウェア・研究開発を含む設備投資（除く土地投資）」を追加

<資料>日本銀行静岡支店「静岡県の企業短期経済観測調査結果（令和3年3月調査）」

日本銀行調査統計局「全国企業短期経済観測調査」（令和3年3月調査）」

<最近の動き>

	R2年8月	9月	10月	11月	12月	R3年1月	2月	3月
着工建築物床面積（非居住用）（㎡）	100,766	88,933	102,751	60,377	57,195	70,088	69,047	117,345
前年同月比（%）	▲14.8	▲2.5	▲45.9	▲49.0	▲56.4	6.7	1.4	32.3
（参考）全国前年同月比（%）	▲8.2	7.8	▲7.3	▲10.1	▲14.8	13.2	▲7.2	14.9

（注3）着工建築物床面積は公共と民間の合計のうち、非居住用

<資料>国土交通省

<参考 県内企業の業況判断D.I.>

		R2年12月	R3年3月	R3年6月 (予測)
全産業		▲20	▲8	▲6
	製造業	▲24	▲4	▲1
	非製造業	▲15	▲13	▲9
（参考）全国・全産業		▲15	▲8	▲10

（注4）業況判断D.I.：「良い」-「悪い」回答社数構成比%ポイント

<資料>日本銀行静岡支店「静岡県の企業短期経済観測調査結果（令和3年3月調査）」

5 輸出

3月 = 221,606百万円

*前年同月比： 22.5%増

(清水税関支署管内通関実績)

<概況>

3月の清水税関支署管内の輸出総額は221,606百万円で、前年同月比 22.5%増となり、7か月連続で前年実績を上回った。

主要な品目別にみると、科学光学機器（前年同月比 4.7%減）が2か月連続で前年実績を下回ったものの、原動機（同 23.4%増）、自動車（同 44.5%増）がいずれも2か月連続、エアコン（同 18.9%増）が2か月ぶり、自動車の部分品（同 3.3%増）が3か月ぶり、二輪自動車類（同 34.2%増）が15か月ぶりに前年実績を上回った。

地域別にみると、米国向け（前年同月比 5.9%減）が3か月連続で前年実績を下回ったものの、アジア向け（同 32.5%増）が7か月連続、EU向け（同 43.3%増）が2か月連続で前年実績を上回った。

<最近の動き>

	R 2年8月	9月	10月	11月	12月	R 3年1月	2月	3月
輸出総額（百万円）	140,514	216,900	190,032	189,052	209,438	168,601	194,233	221,606
前年同月比（%）	▲ 13.5	32.3	1.4	7.2	12.0	8.9	9.2	22.5

<資料>清水税関支署

<主要品目別前年同月比の推移>

(単位:%)

	R 2年8月	9月	10月	11月	12月	R 3年1月	2月	3月
原動機	▲ 39.4	▲ 20.5	▲ 14.8	6.9	28.7	▲ 15.9	11.8	23.4
エアコン	▲ 39.3	▲ 8.4	9.6	32.8	31.3	33.4	▲ 1.9	18.9
自動車	66.6	90.1	84.0	6.1	27.0	▲ 7.2	20.8	44.5
自動車の部分品	▲ 38.9	▲ 10.9	▲ 9.7	▲ 3.1	7.8	▲ 4.3	▲ 2.9	3.3
二輪自動車類	▲ 25.5	▲ 12.8	▲ 27.3	▲ 39.7	▲ 30.3	▲ 19.2	▲ 11.2	34.2
科学光学機器	▲ 4.5	25.3	3.6	39.9	30.1	18.6	▲ 4.1	▲ 4.7

<資料>清水税関支署

<地域別前年同月比の推移>

(単位:%)

	R 2年8月	9月	10月	11月	12月	R 3年1月	2月	3月
アジア	▲ 12.6	16.2	7.5	18.0	20.8	27.8	21.2	32.5
米国	▲ 30.4	67.3	▲ 8.5	▲ 3.8	7.6	▲ 4.1	▲ 8.7	▲ 5.9
EU	3.8	31.9	▲ 0.6	▲ 0.3	14.4	▲ 3.5	12.6	43.3

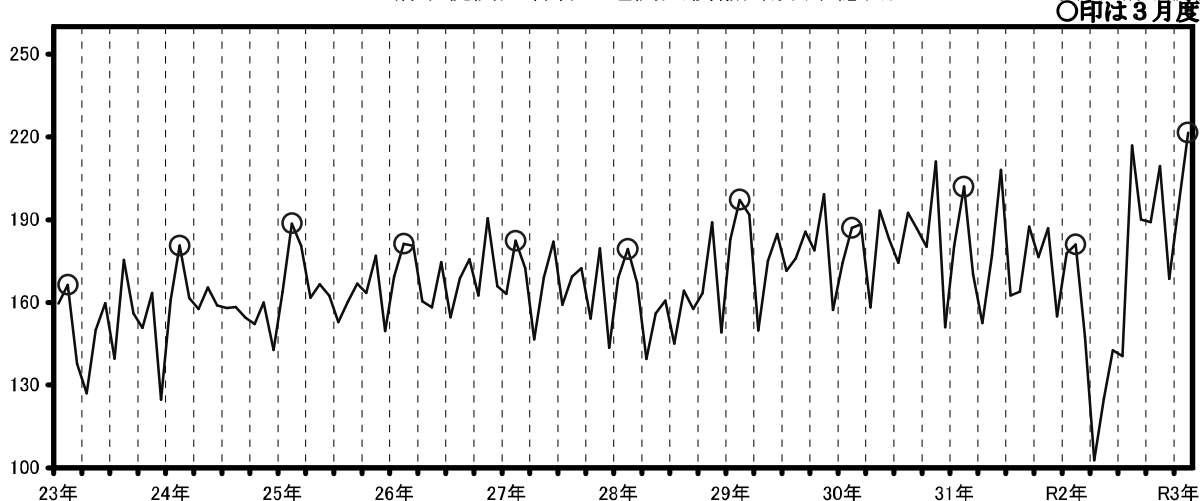
<資料>清水税関支署

(注) 管内とは、清水港(焼津、沼津、浜松、興津の各出張所及び下田監視所含む)、田子の浦港、御前崎港、静岡空港の4つをいう。
なお、数値は、通関手続きが行われた金額である。輸入も同様。

<過去10年間の推移>

清水税関支署管内通関実績輸出額(十億円)

<資料>清水税関支署



6 輸入

3月 = 106,930百万円

*前年同月比： 19.7%増

(清水税関支署管内通関実績)

<概況>

3月の清水税関支署管内の輸入総額は106,930百万円で、前年同月比 19.7%増となり、2か月連続で前年実績を上回った。

主要な品目別にみると、パルプ（前年同月比 20.1%減）が3か月連続、紙類及び同製品（同 22.5%減）が4か月連続で前年実績を下回ったものの、魚介類及び同調製品（同 25.0%増）、自動車の部分品（同 34.6%増）がいずれも3か月連続、木材（同 14.0%増）が9か月ぶり、原動機（同 22.9%増）が2か月連続で前年実績を上回った。

地域別では、米国向け（前年同月比 6.9%減）が2か月ぶりに前年実績を下回ったものの、アジア向け（同 28.2%増）が2か月連続、EU向け（同 19.2%増）が2か月ぶりに前年実績を上回った。

<最近の動き>

	R2年8月	9月	10月	11月	12月	R3年1月	2月	3月
輸入総額(百万円)	70,498	72,337	89,835	85,659	82,321	80,566	80,012	106,930
前年同月比(%)	▲ 15.3	▲ 13.5	3.6	▲ 6.1	2.0	▲ 11.3	20.1	19.7

<資料>清水税関支署

<主要品目別前年同月比の推移>

(単位:%)

	R2年8月	9月	10月	11月	12月	R3年1月	2月	3月
魚介類及び同調製品	▲ 18.8	▲ 4.0	▲ 3.8	15.1	▲ 3.4	12.5	0.4	25.0
木 材	▲ 13.9	▲ 34.5	▲ 11.7	▲ 24.0	▲ 9.6	▲ 42.8	▲ 14.7	14.0
パ ル プ	▲ 36.1	▲ 29.9	▲ 3.8	▲ 26.4	11.0	▲ 0.3	▲ 6.5	▲ 20.1
紙 類 及 び 同 製 品	▲ 34.9	▲ 22.1	▲ 10.3	4.6	▲ 19.6	▲ 44.9	▲ 38.4	▲ 22.5
原 動 機	▲ 42.0	▲ 11.8	8.9	14.5	67.3	▲ 5.1	61.1	22.9
自 動 車 の 部 分 品	▲ 26.9	▲ 42.1	▲ 6.4	▲ 5.0	▲ 3.9	44.0	16.5	34.6

<資料>清水税関支署

<地域別前年同月比の推移>

(単位:%)

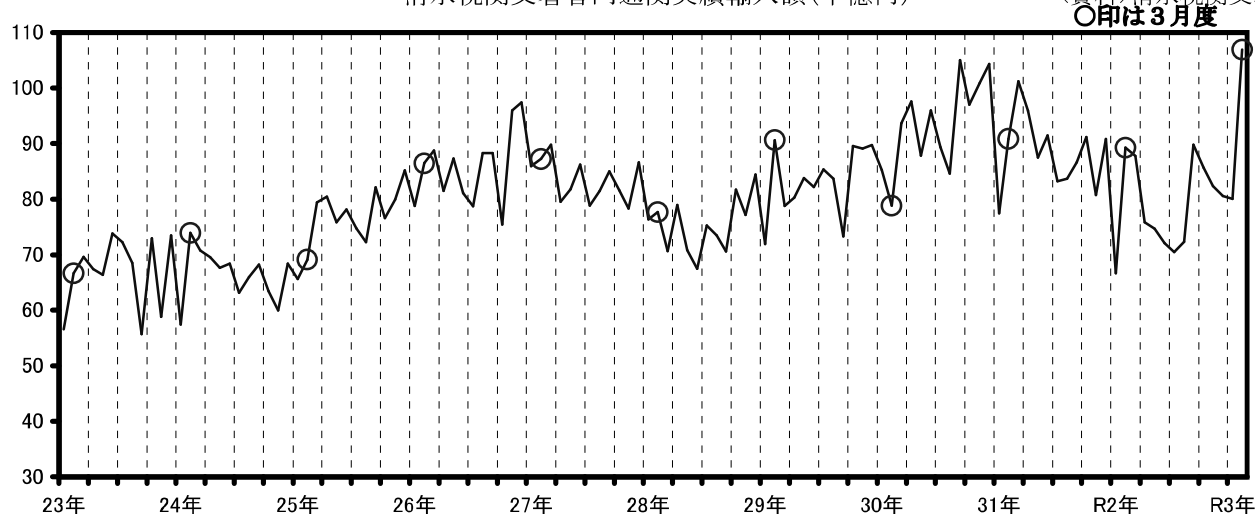
	R2年8月	9月	10月	11月	12月	R3年1月	2月	3月
ア ジ ア	▲ 8.5	▲ 21.4	12.9	▲ 6.5	▲ 1.1	▲ 9.5	35.8	28.2
米 国	7.5	▲ 13.0	15.7	▲ 4.1	10.9	▲ 16.0	62.3	▲ 6.9
E U	▲ 1.4	1.7	▲ 2.5	▲ 5.2	14.5	4.9	▲ 16.7	19.2

<資料>清水税関支署

<過去10年間の推移>

清水税関支署管内通関実績輸入額(十億円)

<資料>清水税関支署



生産面

1 生産

(1) 鉱工業生産指数

3月 = 96.2

(平成27年=100、鉱工業総合、季節調整済指数)

*前月比(季節調整済指数) : 5.9%増

*前年同月比(原指数) : 4.3%増

<概況>

3月の鉱工業生産指数(総合)は96.2(季節調整済指数)で、前月比は5.9%増と、2か月ぶりに上昇した。また、前年同月比(原指数)は4.3%増と、22か月ぶりで前年水準を上回った。業種別にみると、はん用・生産用・業務用機械(前年同月比0.3%減)が2か月ぶり、食料品・たばこ(同1.7%減)が7か月連続で前年水準を下回ったものの、電気機械(同12.6%増)が7か月連続、輸送機械(同6.3%増)が3か月ぶり、化学(同1.8%増)が14か月ぶり、パルプ・紙・紙加工品(同0.5%増)が20か月ぶりで前年水準を上回った。

<最近の動き>

	R2年8月	9月	10月	11月	12月	R3年1月	2月	3月
指数	90.1	94.1	94.3	92.7	93.6	94.8	90.8	96.2
前月比(%)	1.8	4.4	0.2	▲1.7	1.0	1.3	▲4.2	5.9
前年同月比(%)	▲10.2	▲3.9	▲6.4	▲9.3	▲2.6	▲8.3	▲3.9	4.3
(参考)全国前年同月比(%)	▲14.0	▲9.1	▲3.4	▲4.1	▲2.9	▲5.3	▲2.0	3.4

(注)平成27年=100、鉱工業総合、指数:季節調整済、前年同月比:原指数

<資料>県統計調査課、経済産業省

<県内業種別鉱工業生産指数前年同月比の推移>

(単位:%)

	R2年8月	9月	10月	11月	12月	R3年1月	2月	3月
はん用・生産用・業務用機械工業	▲26.4	▲23.5	▲19.4	▲22.9	▲17.9	▲12.7	5.7	▲0.3
電気機械工業	▲10.0	4.7	0.3	0.9	5.5	9.6	7.1	12.6
輸送機械工業	▲4.8	4.8	0.2	▲7.9	1.2	▲7.1	▲6.5	6.3
化学工業	▲16.0	▲5.3	▲16.8	▲15.7	▲7.0	▲19.3	▲8.5	1.8
パルプ・紙・紙加工品工業	▲4.7	▲6.2	▲2.6	▲3.9	▲1.9	▲4.1	▲3.6	0.5
食料品・たばこ工業	0.5	▲4.7	▲9.5	▲9.5	▲2.2	▲13.9	▲15.0	▲1.7

(注)平成27年=100、鉱工業総合、前年同月比:原指数

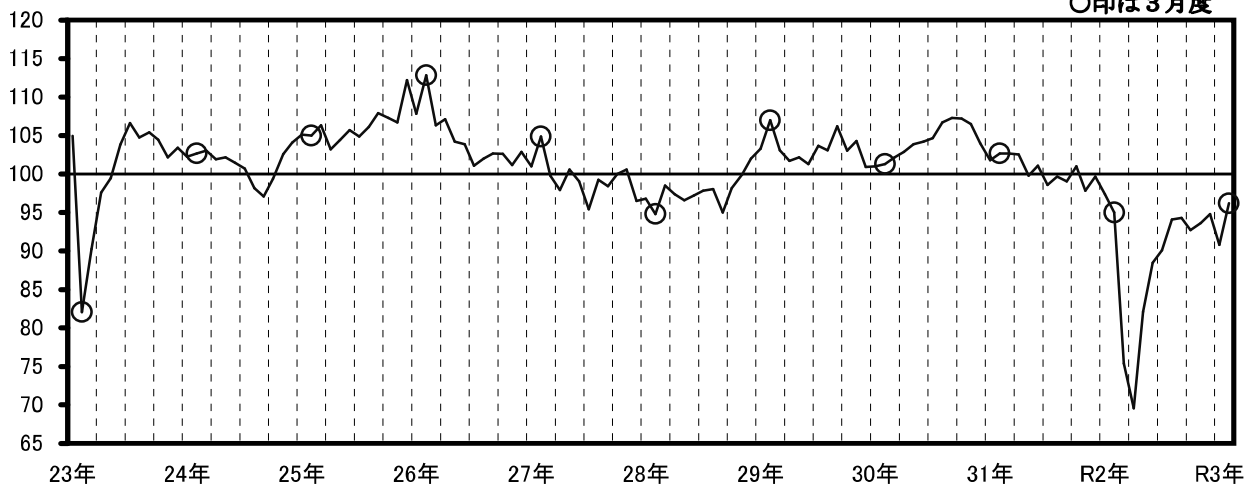
<資料>県統計調査課

<過去10年間の推移>

鉱工業生産指数(総合、平成27年=100)

<資料>県統計調査課

○印は3月度



(2) 鋳工業在庫指数

3月 = 101.9

(平成27年=100、鋳工業総合、季節調整済指数)

*前月比(季節調整済指数) : 2.0%減

*前年同月比(原指数) : 4.1%減

<概況>

3月の鋳工業在庫指数(総合)は101.9(季節調整済指数)で、前月比は2.0%減と、2か月連続で下降した。また、前年同月比(原指数)は4.1%減と、8か月連続で前年水準を下回った。

なお、在庫動向を在庫循環図で見ると、今期は「意図せざる在庫減局面(景気拡大初期)」に該当する。

業種別にみると、電気機械(前年同月比17.8%増)が2か月連続、輸送機械(同6.6%増)は2か月ぶり、パルプ・紙・紙加工品(同8.0%増)が3か月ぶりに前年水準を上回ったものの、はん用・生産用・業務用機械(同16.6%減)が4か月連続、化学(同3.1%減)が2か月ぶり、食料品・たばこ(同15.7%減)が10か月連続で前年水準を下回った。

<最近の動き>

	R2年8月	9月	10月	11月	12月	R3年1月	2月	3月
指数	105.9	104.8	101.9	104.0	104.3	105.2	104.0	101.9
前月比(%)	▲1.8	▲1.0	▲2.8	2.1	0.3	0.9	▲1.1	▲2.0
前年同月比(%)	▲2.7	▲0.8	▲4.6	▲3.6	▲4.7	▲7.7	▲4.2	▲4.1
(参考)全国前年同月比(%)	▲5.6	▲5.7	▲8.1	▲9.1	▲8.4	▲10.2	▲9.5	▲9.8

(注)平成27年=100、鋳工業総合、指数:季節調整済、前年同月比:原指数

<資料>県統計調査課、経済産業省

<県内業種別鋳工業在庫指数前年同月比の推移>

(単位:%)

	R2年8月	9月	10月	11月	12月	R3年1月	2月	3月
はん用・生産用・業務用機械工業	9.6	8.1	5.0	0.3	▲0.6	▲5.3	▲12.3	▲16.6
電気機械工業	▲13.4	▲5.4	▲0.5	▲2.4	▲3.4	▲3.2	8.3	17.8
輸送機械工業	21.6	58.7	14.2	24.7	27.3	22.0	0.0	6.6
化学工業	▲6.3	▲6.5	▲16.3	▲9.1	▲18.6	▲22.9	1.1	▲3.1
パルプ・紙・紙加工品工業	4.6	10.4	8.7	8.8	3.4	▲5.2	▲1.0	8.0
食料品・たばこ工業	▲5.7	▲13.7	▲9.0	▲13.8	▲6.8	▲7.3	▲11.2	▲15.7

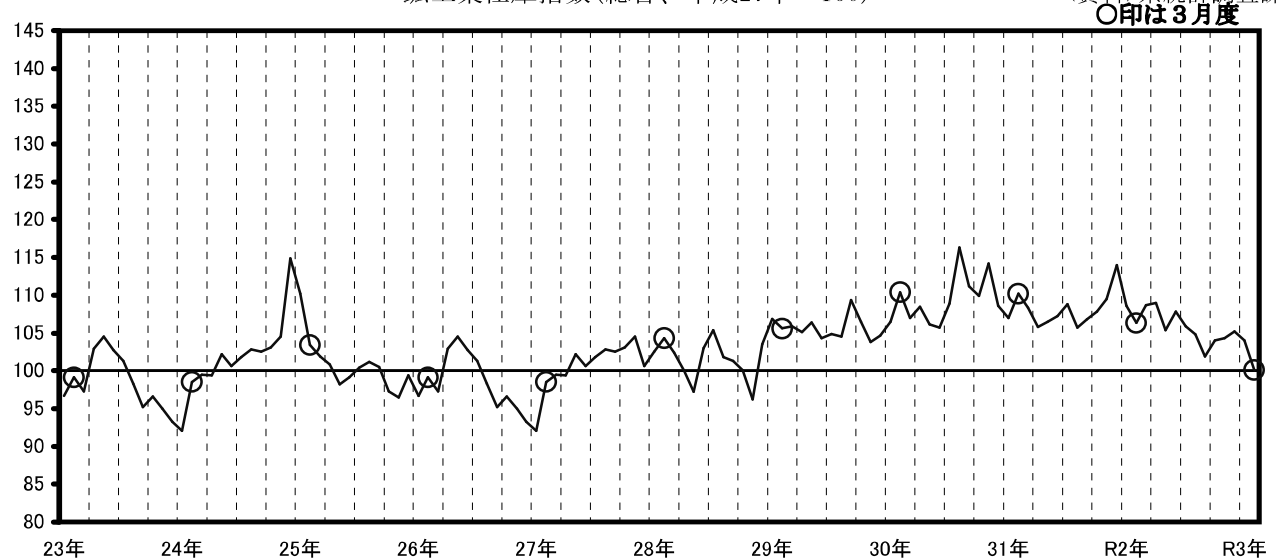
(注)平成27年=100、鋳工業総合、前年同月比:原指数

<資料>県統計調査課

<過去10年間の推移>

鋳工業在庫指数(総合、平成27年=100)

<資料>県統計調査課



雇 用 面

1 雇 用

(1) 有効求人倍率

3月 = 1.01倍

*前月比(季節調整値) : 0.01ポイント増

(季節調整値、学卒を除き、パートタイムを含む)

<概況>

3月の有効求人倍率(季節調整値、学卒を除き、パートタイムを含む)は1.01倍となり、前月を0.01ポイント上回った。2か月連続で1倍台となった。新規求人(学卒、パートタイムを除く)(前年同月比0.7%減)は31か月連続で前年実績を下回った。

産業別にみると、運輸業・郵便業(前年同月比6.9%減)、卸売業・小売業(同9.2%減)がいずれも15か月連続で前年実績を下回ったものの、建設業(同14.9%増)が6か月連続、製造業(同7.8%増)が2か月連続、情報通信業(同44.2%増)が14か月ぶり、医療・福祉(同4.9%増)が17か月ぶり、サービス業(他に分類されないもの)(同14.1%増)が2か月連続で前年実績を上回った。

<最近の動き>

(単位:倍)

	R2年8月	9月	10月	11月	12月	R3年1月	2月	3月
県	0.91	0.91	0.92	0.93	0.92	0.98	1.00	1.01
全 国	1.05	1.04	1.04	1.05	1.05	1.10	1.09	1.10

(注)季節調整値、学卒を除き、パートタイムを含む

<資料>厚生労働省

<産業別新規求人前年同月比の推移>

(単位:%)

	R2年8月	9月	10月	11月	12月	R3年1月	2月	3月
建設業	▲7.8	▲3.6	10.0	0.4	4.9	22.6	17.2	14.9
製造業	▲44.3	▲27.7	▲35.6	▲22.6	▲21.6	▲13.0	0.4	7.8
情報通信業	▲33.8	▲28.0	▲20.6	▲38.7	▲17.7	▲7.2	▲1.7	44.2
運輸業・郵便業	▲13.5	▲42.5	▲24.5	▲12.7	▲33.1	▲18.3	▲16.4	▲6.9
卸売業・小売業	▲36.7	▲24.3	▲20.6	▲30.3	▲15.4	▲2.6	▲13.0	▲9.2
医療・福祉	▲26.8	▲11.6	▲6.6	▲20.1	▲14.3	▲0.2	▲11.7	4.9
サービス業(他に分類されないもの)	▲47.1	▲31.0	▲38.3	▲18.6	▲29.0	▲10.2	12.3	14.1
合計	▲31.5	▲22.0	▲20.0	▲20.6	▲19.2	▲4.7	▲4.9	▲0.7

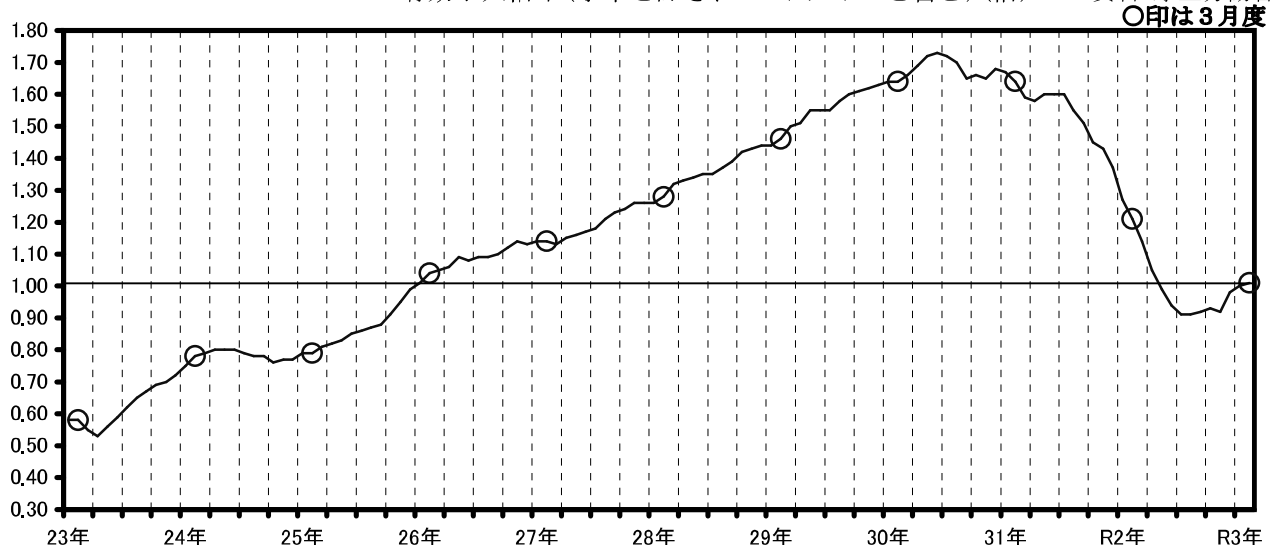
(注)学卒、パートタイムを除く

<資料>厚生労働省

<過去10年間の推移>

有効求人倍率(学卒を除き、パートタイムを含む)(倍)

<資料>厚生労働省



(2) 雇用保険受給者実人員

3月 = 12,526人

*前月比: 0.2%増

*前年同月比: 22.9%増

<概況>

3月の雇用保険受給者実人員は12,526人で、前月比は0.2%増と、7か月ぶりに前月を上回った。また、前年同月比は22.9%増と19か月連続で前年実績を上回った。

完全失業率(全国)は2.6%と前月から0.3ポイント改善した。

静岡県(令和3年1~3月)の完全失業率は2.5%で、前期(令和2年10~12月)と同水準であった。

<最近の動き>

	R2年8月	9月	10月	11月	12月	R3年1月	2月	3月
実人員(人)	16,852	16,694	15,937	14,632	13,707	13,345	12,505	12,526
前月比(%)	4.0	▲0.9	▲4.5	▲8.2	▲6.3	▲2.6	▲6.3	0.2
前年同月比(%)	48.3	44.8	38.0	34.3	28.4	24.5	23.3	22.9
(参考)全国前年同月比(%)	33.2	35.8	32.2	27.4	21.7	16.9	22.0	23.1

<資料>厚生労働省

<参考 完全失業率(全国)の推移>

	R2年8月	9月	10月	11月	12月	R3年1月	2月	3月
完全失業率(全国)(%)	3.0	3.0	3.1	3.0	3.0	2.9	2.9	2.6

(注)季節調整値

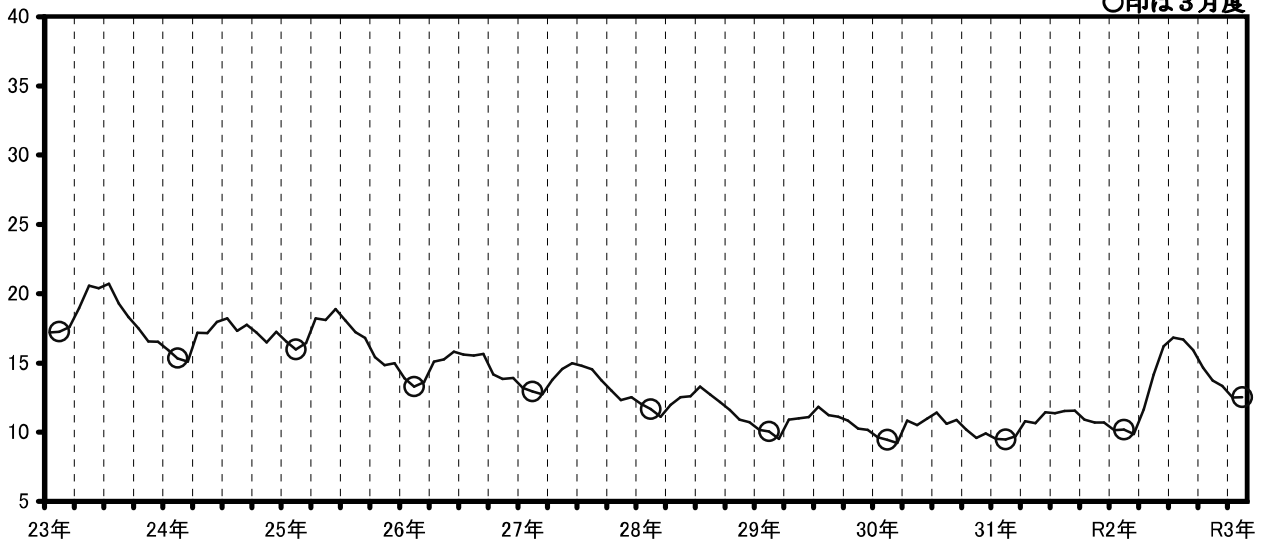
<資料>総務省統計局

<過去10年間の推移>

雇用保険受給者実人員(千人)

<資料>厚生労働省

○印は3月度



(3) 所定外労働時間指数

2月 = 71.1

*前月比(季節調整済指数) : 8.0%減

(平成27年=100、事業所規模30人以上、調査産業計、季節調整済) *前年同月比(原指数) : 16.0%減

<概況>

2月の所定外労働時間指数(事業所規模30人以上、調査産業計)は71.1(季節調整済指数)で、2か月ぶりに前月を下回った。また、前年同月比(原指数)は16.0%減と、25か月連続で前年実績を下回った。

業種別にみると、その他のサービス業(前年同月比 41.3%増)が3か月連続で前年実績を上回ったものの、建設業(同 60.7%減)、医療・福祉(同 18.6%減)が2か月連続、製造業(同 10.5%減)が28か月連続、情報通信業(同 32.3%減)が15か月連続、卸売業・小売業(同 20.6%減)が11か月連続、運輸業・郵便業(同 4.3%減)が2か月ぶりに前年実績を下回った。

<最近の動き>

	R2年7月	8月	9月	10月	11月	12月	R3年1月	2月
指数	64.3	70.7	72.8	71.7	74.9	74.9	77.3	71.1
前月比(%)	11.1	10.0	3.0	▲1.5	4.5	0.0	3.2	▲8.0
前年同月比(%)	▲26.6	▲22.7	▲16.8	▲15.2	▲10.3	▲11.2	▲10.6	▲16.0
(参考)全国前年同月比(%)	▲16.3	▲14.7	▲12.4	▲10.3	▲9.5	▲6.5	▲6.8	▲8.3

*平成27年=100、事業所規模30人以上、調査産業計、指数:季節調整済指数、前年同月比:原指数

<資料>県統計調査課

<県内業種別所定外労働時間指数前年同月比の推移>

(単位:%)

	R2年7月	8月	9月	10月	11月	12月	R3年1月	2月
建設業	27.8	32.5	▲12.4	▲22.2	2.7	9.9	▲42.0	▲60.7
製造業	▲35.0	▲33.1	▲20.2	▲15.9	▲8.1	▲13.8	▲11.3	▲10.5
情報通信業	▲36.7	▲39.1	▲31.6	▲18.0	▲17.1	▲17.5	▲23.7	▲32.3
運輸業・郵便業	▲29.2	▲30.7	▲29.1	▲27.3	▲27.9	▲30.0	23.6	▲4.3
卸売業・小売業	▲25.6	▲15.0	▲18.4	▲29.2	▲22.7	▲23.5	▲25.1	▲20.6
医療・福祉	11.1	20.9	25.8	22.8	24.1	16.9	▲5.8	▲18.6
その他のサービス業	▲20.2	▲4.2	▲19.0	▲11.0	▲9.6	13.0	28.8	41.3
調査産業計	▲26.6	▲22.7	▲16.8	▲15.2	▲10.3	▲11.2	▲10.6	▲16.0

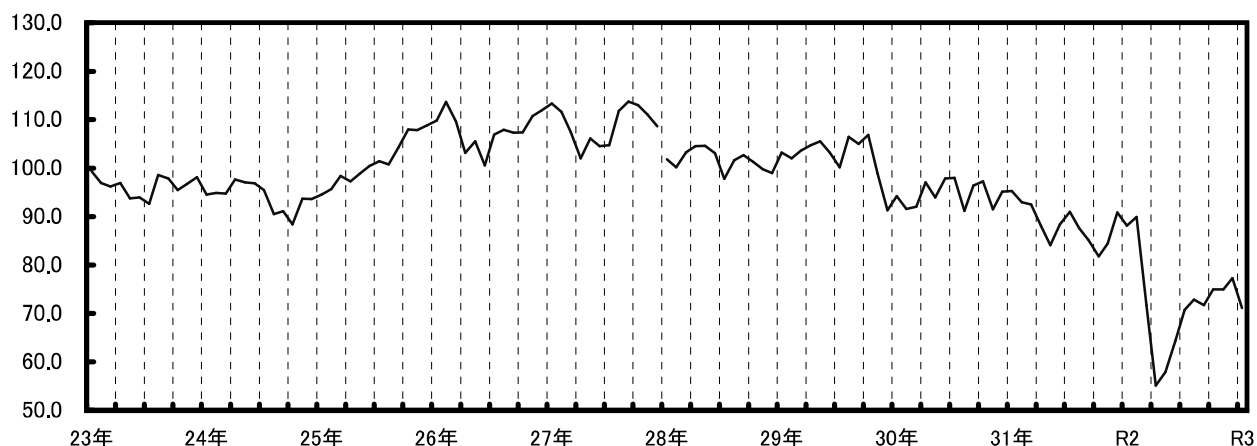
*平成27年=100、事業所規模30人以上、前年同月比:原指数

<資料>県統計調査課

<過去10年間の推移>

所定外労働時間指数(事業所規模30人以上、平成27年=100)

<資料>県統計調査課



そ の 他

1 物 価

国内企業物価指数

4 月 = 103.0

*前 月 比: 0.7%上昇

(平成27年=100)

*前年同月比: 3.6%上昇

<概 況>

4月の国内企業物価指数は103.0となり、前月比は0.7%の上昇となった。また、前年同月比は3.6%の上昇となった。

<最近の動き>

	R 2年9月	10月	11月	12月	R 3年1月	2月	3月	4月
国内企業物価指数	100.1	99.9	99.8	100.3	100.8	101.3	102.3	103.0
前 月 比 (%)	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 0.1	0.5	0.5	0.5	1.0	0.7
前年同月比 (%)	▲ 0.8	▲ 2.1	▲ 2.3	▲ 2.0	▲ 1.5	▲ 0.6	1.2	3.6

*平成27年=100

<資料>日本銀行

2 金 融

(1) 県内金融機関貸出残高

3 月 = 144,888億円

*前 月 比: 0.3%減

(銀行、信用金庫)

*前年同月比: 5.6%増

<概 況>

3月末の県内の銀行と信用金庫の貸出残高は144,888億円で、前月比は0.3%の減少となった。また、前年同月比は5.6%の増加となった。

	R 2年8月	9月	10月	11月	12月	R 3年1月	2月	3月
貸出残高(億円)	145,086	145,276	145,328	145,170	145,997	145,349	145,359	144,888
前 月 比 (%)	#VALUE!	0.1	0.0	▲ 0.1	0.6	▲ 0.4	0.0	▲ 0.3
前年同月比 (%)	7.0	6.7	7.7	7.3	7.2	6.5	6.3	5.6

<資料>日本銀行静岡支店

(2) 貸出約定金利

2 月 = 1.430%

*前 月 差: 0.004ポイント減

(県内地銀4行総平均)

*前年同月差: 0.092ポイント減

<概 況>

2月の県内地銀4行総平均の貸出約定金利(総合)は1.430%で、前月から0.004ポイントのマイナスとなった。なお、前年同月差は0.092ポイントのマイナスとなった。

	R 2年7月	8月	9月	10月	11月	12月	R 3年1月	2月
貸出約定金利(%)	1.463	1.460	1.453	1.448	1.446	1.435	1.434	1.430
前月差(ポイント)	▲ 0.002	▲ 0.003	▲ 0.007	▲ 0.005	▲ 0.002	▲ 0.011	▲ 0.001	▲ 0.004
前年同月差(ポイント)	▲ 0.121	▲ 0.117	▲ 0.112	▲ 0.113	▲ 0.104	▲ 0.096	▲ 0.094	▲ 0.092

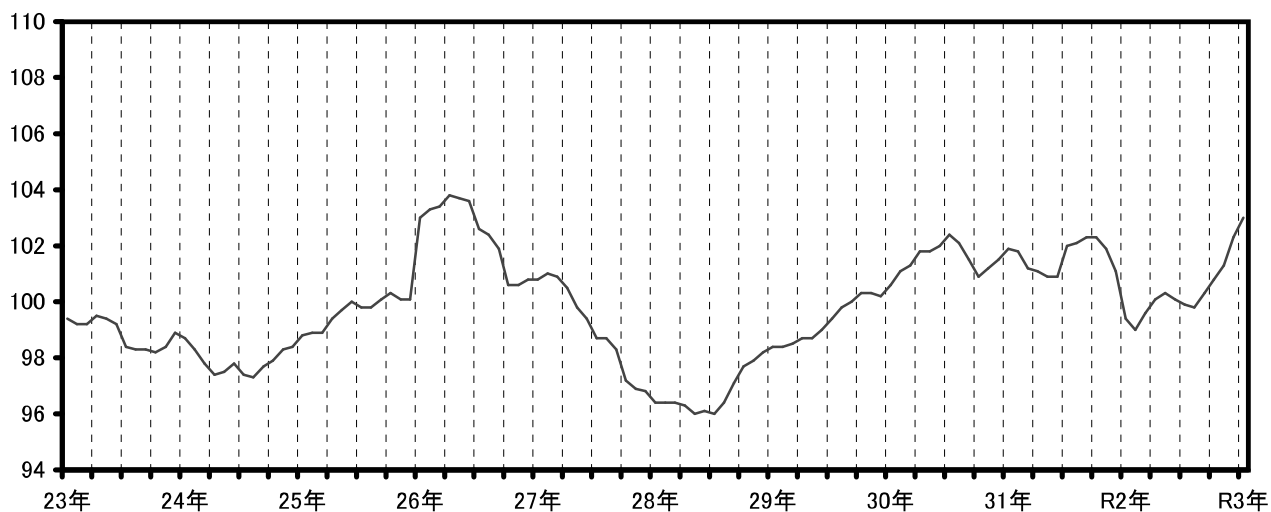
(注) 貸出約定金利は、金融庁報告ベースに過去に遡及して変更

<資料>日本銀行静岡支店

<過去10年間の推移>

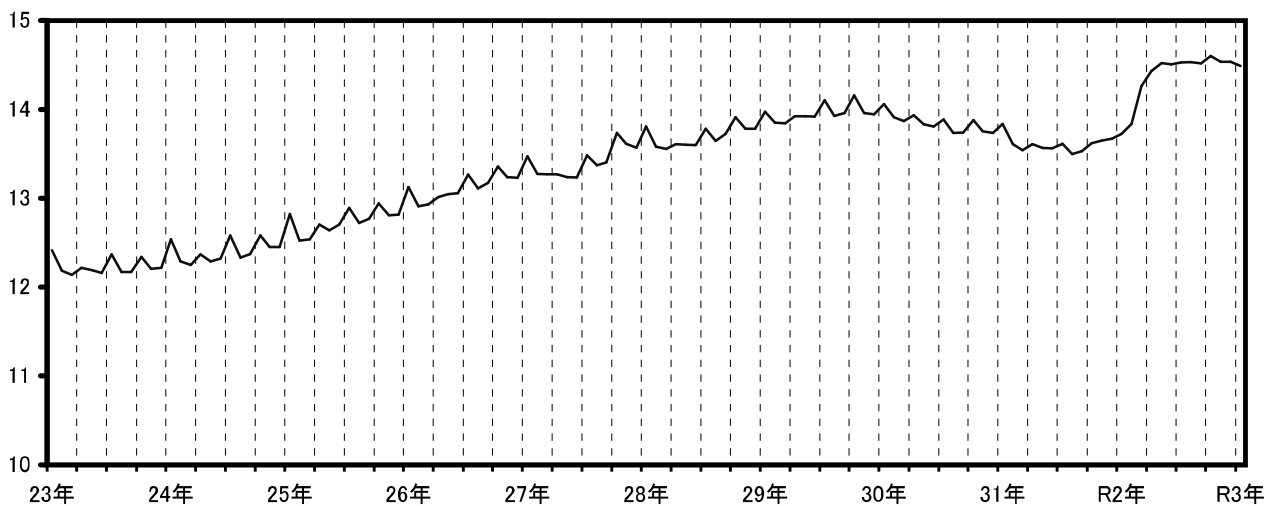
国内企業物価指数(平成27年=100)

<資料>日本銀行



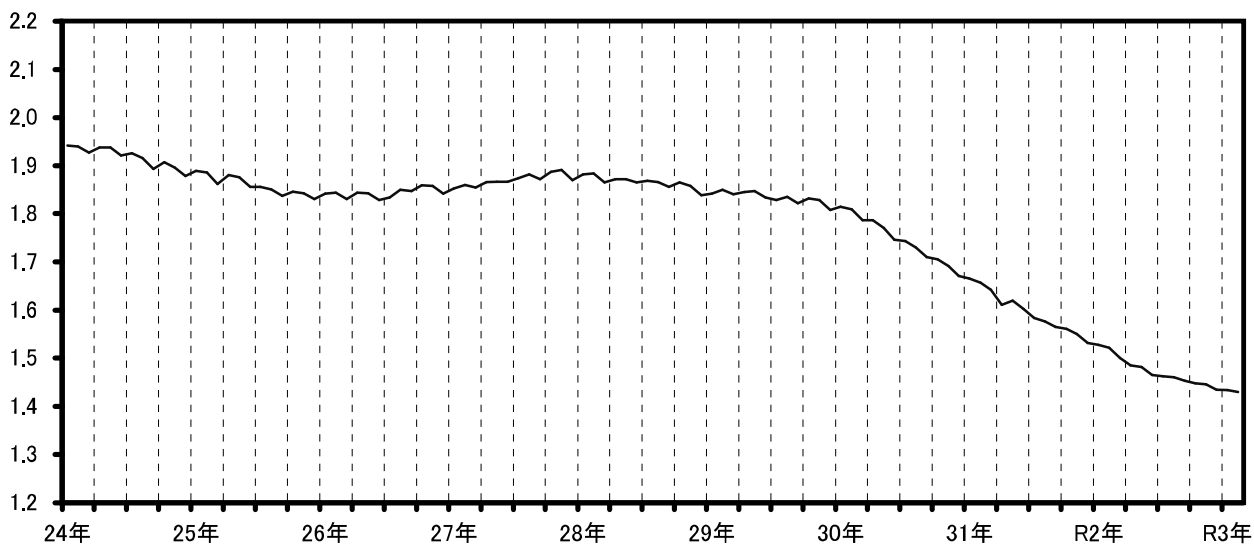
県内金融機関貸出残高(兆円)

<資料>日本銀行静岡支店



県内地銀平均貸出約定金利(%)

<資料>日本銀行静岡支店



(3) 信用保証協会保証金額**3月 = 119,708百万円**

*前年同月比： 415.4%増

<概況>

3月の保証承諾は、金額は119,708百万円（前年同月比 415.4%増）、件数は7,953件（同 308.0%増）と、いずれも13か月連続で前年実績を上回った。

<最近の動き>

	R 2年8月	9月	10月	11月	12月	R 3年1月	2月	3月
保証金額（百万円）	60,088	46,212	39,846	42,712	56,544	29,352	74,214	119,708
前年同月比（%）	408.5	243.4	228.0	209.3	280.9	210.0	500.4	415.4
保証件数（件）	4,791	3,836	3,485	3,615	5,220	2,769	5,337	7,953
前年同月比（%）	296.3	208.0	193.5	179.8	257.4	195.6	344.3	308.0

<資料>県信用保証協会

(4) 円相場**4月 = 109.13円/ドル**

*前月差： 0.48円安

(東京・銀行間直物中心・平均)

*前年同月差： 1.20円安

<概況>

4月の東京外国為替市場での対ドル平均円相場（銀行間直物）は109.13円で、前月と比べて0.48円の円安となり、3か月連続で円安となった。

<最近の動き>

▲…円高

	R 2年9月	10月	11月	12月	R 3年1月	2月	3月	4月
平均相場（円）	105.74	105.24	104.40	103.82	103.70	105.36	108.65	109.13
前月差（円）	▲ 0.30	▲ 0.50	▲ 0.84	▲ 0.58	▲ 0.12	1.66	3.29	0.48
前年同月差（円）	▲ 1.67	▲ 2.88	▲ 4.46	▲ 5.36	▲ 5.64	▲ 4.60	1.36	1.20

(注)東京外国為替相場・銀行間直物中心相場・平均

3 企業経営**企業倒産件数****4月 = 18件**

*前年同月比： 25.0%減

<概況>

4月の負債総額 1,000万円以上の企業倒産は、件数は18件（前年同月比 25.0%減）、負債総額は3,029百万円（同 59.5%減）と、いずれも前年実績を下回った。

原因別にみると、販売不振を原因とするいわゆる「不況型倒産」が16件と全体の88.9%を占め、281か月連続して50%以上となっている。

<最近の動き>

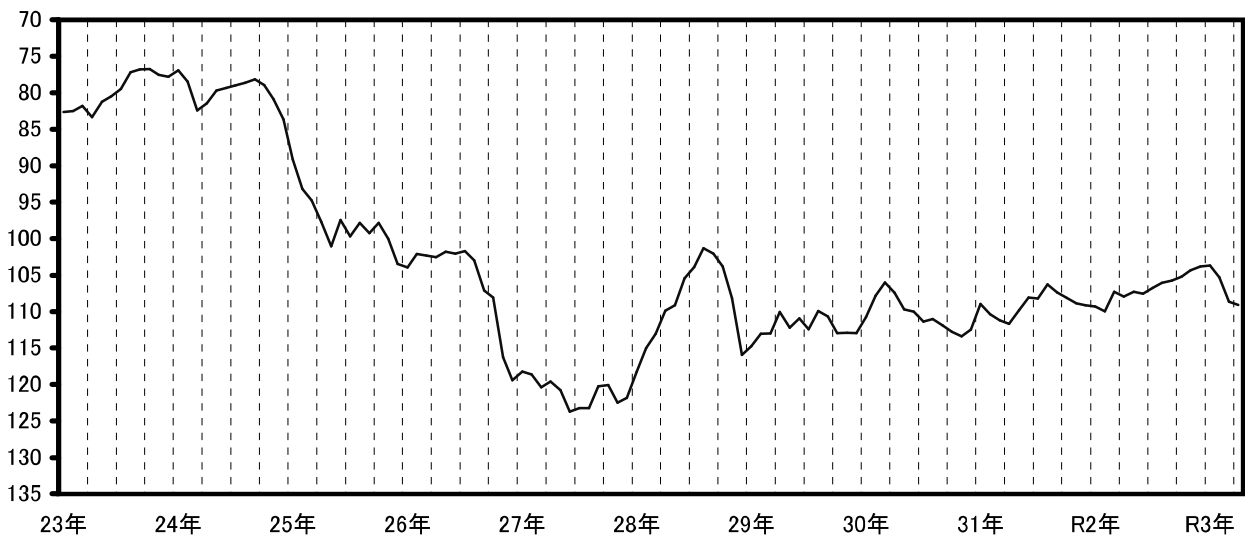
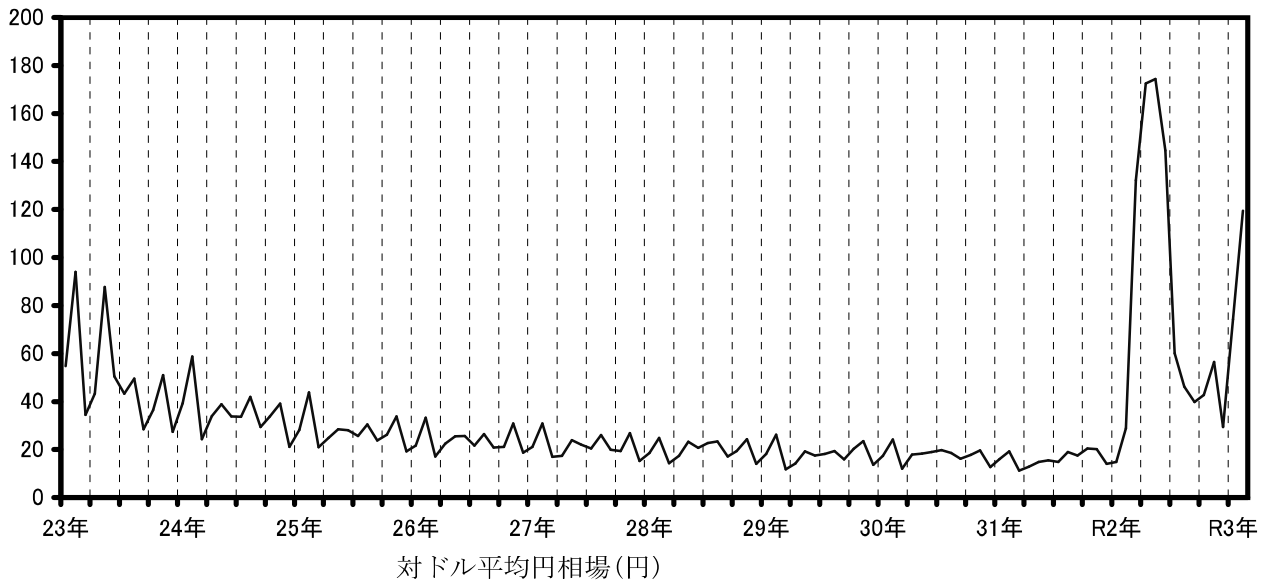
	R 2年9月	10月	11月	12月	R 3年1月	2月	3月	4月
倒産件数（件）	13	11	16	19	15	13	18	18
前年同月比（%）	▲ 35.0	▲ 26.6	▲ 30.4	58.3	▲ 16.6	18.1	0.0	▲ 25.0
うち不況型倒産件数(件)	12	9	16	16	13	13	15	16
負債総額（百万円）	1,136	809	1,657	1,942	14,979	3,149	2,844	3,029
前年同月比（%）	▲ 26.3	▲ 53.0	▲ 42.9	▲ 95.2	151.9	117.4	25.2	▲ 59.5

<資料>(株)東京商工リサーチ静岡支社

<過去10年間の推移>

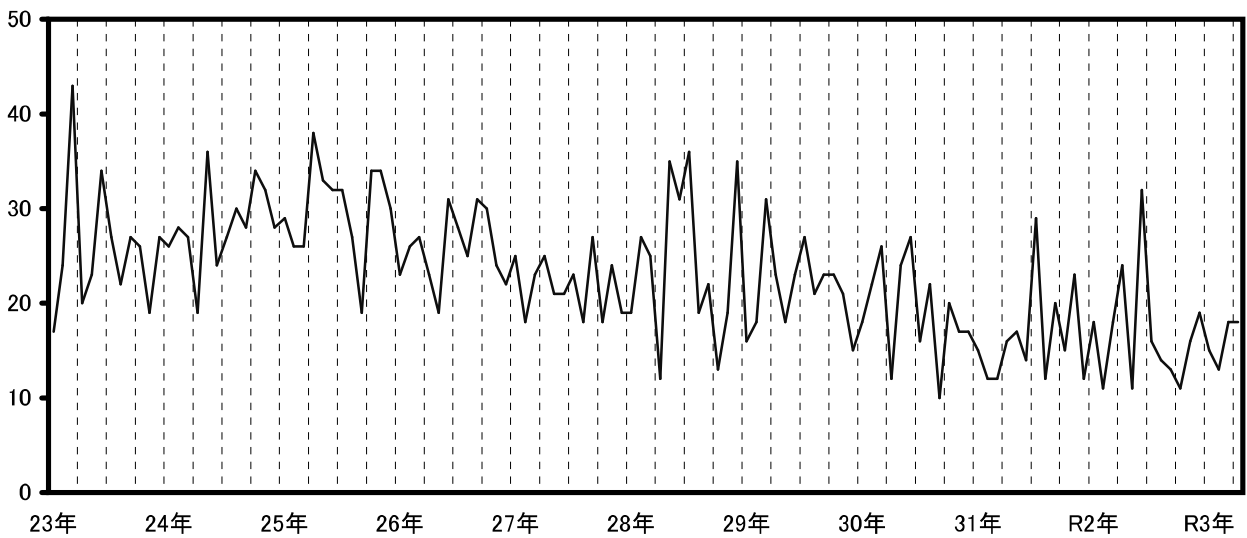
信用保証協会保証承諾金額(十億円)

<資料>県信用保証協会



企業倒産件数(件)

<資料>(株)東京商工リサーチ静岡支社



Ⅲ 令和3年3月を中心とした静岡県主要産業の動向

業 種	産 業 動 向
二 輪 車	<p>2月の国内二輪車生産台数は、56,002台（前年同月比 7.7%増）で、13か月ぶりに前年実績を上回った。原付第一種（50cc以下）は、11,502台（同 20.6%増）で、3か月ぶりに前年実績を上回った。原付第二種（51cc～125cc）は、3,628台（同 71.9%増）で、4か月連続で前年実績を上回った。軽二輪車（126cc～250cc）は、3,294台（同 15.9%減）で、2か月連続で前年実績を下回った。小型二輪車（251cc以上）は、37,578台（同 3.2%増）で、12か月ぶりに前年実績を上回った。</p> <p>出荷台数は、国内向けは、26,822台（同 7.1%増）で、2か月連続で前年実績を上回った。輸出向けは、41,660台（同 1.7%増）で、14か月ぶりに前年実績を上回った。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞日本自動車工業会</p>
自 動 車	<p>2月の自動車国内生産台数は、704,800台（前年同月比 8.4%減）と、2か月連続で前年実績を下回った。輸出は337,567台（同 14.2%減）と、4か月連続で前年実績を下回った。</p> <p>国内生産は、トラックが4か月ぶりに前年実績を上回ったものの、乗用車が2か月連続で前年実績を下回ったことから、全体でも2か月連続で前年実績を下回った。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞日本自動車工業会</p>
電気機械	<p>3月の冷蔵庫の国内出荷額は418億円（前年同月比 0.3%減）で、6か月ぶりに前年実績を下回り、国内出荷台数は420千台（同 1.5%増）で、3か月連続で前年実績を上回った。</p> <p>3月のエアコンの国内出荷台数は、家庭向けは985千台（同 8.8%増）で、6か月連続で前年実績を上回った。業務用は69千台（同 8.2%減）で、14か月連続で前年実績を下回った。</p> <p>3月の携帯電話の国内出荷台数は、1,538千台（同 18.8%増）で、3か月連続で前年実績を上回った。うち、スマートフォンは、1,229千台（同 41.9%増）で、5か月連続で前年実績を上回った。単月のスマートフォン比率は 79.9%であった。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞日本電機工業会、日本冷凍空調工業会、JEITA/CIAJ</p>
生産用機械	<p>3月の工作機械の受注総額は、1,278億7,600万円（前年同月比 65.1%増）で、5か月連続で前年実績を上回った。</p> <p>内訳をみると、外需は873億8,900万円（同 102.3%増）で、5か月連続で前年実績を上回った。アジア向けが504億7,100万円（同 164.3%増）で、9か月連続で前年実績を上回った。内需は404億8,700万円（同 18.2%増）で、28か月ぶりに前年実績を上回った。</p> <p>県内中小企業や関連団体からは、「4月より材料費が値上げになるが、今のところは発注価格は変わらない。景気回復の足を引っ張らなければ良いと心配している。」「新型コロナウイルスの影響で国内の案件が少なく、海外向けも通常以上の出張経費がかさみ採算が厳しいものとなっている。」という声が聞かれた。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞日本工作機械工業会、静岡県中小企業団体中央会</p>

業 種	産 業 動 向
楽 器	<p>3月の県内楽器メーカーの販売金額は、50億6,953万円（前年同月比8.2%増）で、18か月ぶりに前年実績を上回った。内訳は輸出向けが24億1,265万円（同1.2%増）で、国内向けが26億5,688万円（同15.5%増）であった。</p> <p>ピアノ生産台数は3,431台（同17.6%増）であった。機種別では、アップライトピアノが2,362台（同22.0%増）、グランドピアノが1,069台（同9.0%増）であった。また、販売台数は、輸出向けが2,869台（同37.5%増）、国内向けが1,270台（同19.5%増）であった。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞静岡県楽器製造協会</p>
紙	<p>3月の紙・板紙の国内出荷高は、1,988千ト（前年同月比1.0%減）で、20か月連続で前年実績を下回った。内訳は、紙は977千ト（同6.5%減）で、20か月連続で前年実績を下回った。板紙は1,011千ト（同5.0%増）と、18か月ぶりに前年実績を上回った。</p> <p>品種別では、主力の印刷・情報用紙が、525千ト（同3.6%減）で、20か月連続で前年実績を下回った。ティシュペーパー、トイレットペーパー等の家庭紙は、151千ト（同20.3%減）と、2か月連続で前年実績を下回った。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞日本製紙連合会「紙・板紙需給速報」</p>
缶詰・飲料	<p>3月の県内生産量は、食缶類が国内向け1,013千箱（前年同月比0.7%増）と2か月連続で前年実績を上回った。</p> <p>分類別で見ると、水産缶（国内向け）は644千箱（同4.4%減）と2か月ぶりに前年実績を下回った。うち主力であるツナ缶は469千箱（同4.3%減）と、2か月ぶりに前年実績を下回った。</p> <p>農畜産缶（国内向け）は369千箱（同11.1%増）と2か月連続で前年実績を上回った。</p> <p>飲料缶類は、国内向けが7,768千箱（同6.0%減）と、3か月連続で前年実績を下回った。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞静岡県缶詰協会</p>
織 維	<p>3月の広幅織物の県内生産は、714千㎡（前年同月比38.6%減）で、22か月連続で前年実績を下回った。このうち、綿布が主体の一般広幅織物の生産は、644千㎡（同40.4%減）で、24か月連続で前年実績を下回った。別珍・コールテンの生産は、70千㎡（同16.3%減）で、12か月連続で前年実績を下回った。</p> <p>小幅織物の県内生産は、18千㎡（同17.3%減）で、36か月連続で前年実績を下回った。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞遠州織物工業協同組合、天龍社織物工業協同組合、浜松織物協同組合</p>
家 具	<p>3月の全国百貨店での家具販売額は、47億6,652万円（前年同月比13.9%増）と5か月ぶりに前年実績を上回った。また、大型量販店での家具・インテリアの販売額は、528億2,690万円（同1.1%減）と2か月ぶりに前年実績を下回った。</p> <p style="text-align: right;">＜資料＞日本百貨店協会、日本チェーンストア協会</p>

業 種	産 業 動 向
小 売 業	<p>3月の県内百貨店・スーパーの販売額は、35,990百万円（既存店前年同月比 0.4%減）と前年同月の実績を下回った。衣料品、身の回り品、その他の商品、食堂・喫茶の売上げが、前年同月と比較して増加した一方で、飲食料品及び家庭用品の売上げが前年同月比で減少となった。</p> <p>中部の百貨店への聞き取りによると、前年は、新型コロナウイルス感染症の影響で営業日を減らしたことや、前年に、実施しなかった催事の開催等により、売上げが前年同月と比較して増加した。来客数も少しずつ戻りつつある。</p> <p>東部の専門店への聞き取りによると、前年同月と比較して、来客数はやや減少したものの、客単価の増加や、アミューズメント施設の好調により、売上げは増加した。高価格帯の商品が好調であった一方で、飲食業や旅行業の店舗は、新型コロナウイルス感染症の影響により苦戦が続いている。</p> <p>東部の食品スーパーへの聞き取りによると、前年同月にあった休校により家で食事をする機会がなくなったことや、観光業の不調による消費者の購買マインドの低下により、売上げ、来客数ともに減少した。</p> <p style="text-align: right;">〈資料〉 関東経済産業局、静岡県地域産業課</p>
観 光	<p>令和3年3月の県内主要10観光施設の合計入込客数は約38万人で、前年同月比 9.3%増となった。</p> <p>前年は、新型コロナウイルス感染症の影響による休館や時間短縮営業などにより、入込数が減少した一方で、本年3月は、県民を対象とした本県独自の「バイ・シズオカ～今こそ！しずおか!!元気旅!!!～」を実施したことが要因と考えられる。</p> <p>主要有料道路（4路線^{※1}）の合計通行車両数は、約56万台となり、前年同月比 4.3%増となった。</p> <p>※1 遠州大橋（新掛塚橋）が令和元年9月28日から無料化されたことに伴い、令和元年10月から対象が5路線から4路線へと減少</p> <p style="text-align: right;">〈資料〉 静岡県観光政策課</p>

= IVデータからみた県内主要産業 =

<二輪車>

	R 2年7月	8月	9月	10月	11月	12月	R 3年1月	2月	3月
完成車生産台数(台)	13,856	14,410	21,253	20,918	20,803	17,648	21,234	25,160	29,543
前年同月比(%)	▲ 37.1	▲ 11.2	▲ 13.7	▲ 19.1	▲ 21.3	▲ 27.3	▲ 18.8	▲ 3.2	43.2
KD輸出額(百万円)	514	506	658	1,307	1,147	1,590	1,399	1,689	1,396
前年同月比(%)	▲ 66.3	▲ 47.2	▲ 35.5	6.0	▲ 37.2	3.0	9.5	8.3	▲ 8.4

<楽 器>

	R 2年7月	8月	9月	10月	11月	12月	R 3年1月	2月	3月
生産総額(百万円)	2,326	1,801	2,341	2,888	2,814	2,848	2,159	2,716	3,003
前年同月比(%)	▲ 35.7	▲ 32.3	▲ 22.0	▲ 12.0	▲ 15.9	▲ 8.1	▲ 29.5	0.3	▲ 5.2

<缶詰>

	R 2年7月	8月	9月	10月	11月	12月	R 3年1月	2月	3月
食缶生産高(千ケース)	1,062	1,029	1,118	1,069	1,001	960	828	912	1,013
前年同月比(%)	▲ 0.8	14.1	19.2	3.2	▲ 9.8	▲ 3.3	▲ 5.1	8.4	0.7
うち水産缶詰(%)	3.8	13.5	19.7	▲ 2.4	▲ 14.7	▲ 9.8	▲ 7.6	8.6	▲ 4.4
農畜産缶詰(%)	▲ 9.0	15.3	18.3	14.2	0.1	9.0	▲ 0.8	7.9	11.1
飲料缶生産高(千ケース)	8,475	7,336	6,494	6,253	5,983	6,107	4,662	5,164	7,768
前年同月比(%)	1.2	11.5	▲ 5.9	▲ 4.9	▲ 16.4	3.3	▲ 4.6	▲ 14.0	▲ 6.0

<織 維>

	R 2年7月	8月	9月	10月	11月	12月	R 3年1月	2月	3月
広幅織物(千㎡)	663	577	640	666	787	729	788	749	714
前年同月比(%)	▲ 39.5	▲ 46.1	▲ 51.0	▲ 51.4	▲ 48.6	▲ 47.2	▲ 39.5	▲ 38.4	▲ 38.6
小幅織物(千㎡)	11	13	15	17	17	20	20	18	18
前年同月比(%)	▲ 55.9	▲ 37.1	▲ 35.1	▲ 37.0	▲ 35.3	▲ 21.8	▲ 18.3	▲ 23.3	▲ 16.3

<観 光>

	R 2年7月	8月	9月	10月	11月	12月	R 3年1月	2月	3月
延べ宿泊者数 (千人泊)	960	1,449	1,143	1,321	1,538	1,375	715	702	1,222
前年同月比(%)	▲ 53.4	▲ 51.1	▲ 39.6	▲ 22.3	▲ 20.5	▲ 24.9	▲ 55.8	▲ 52.6	4.4
観光施設(10施設)入込 (千人)	223	389	342	396	476	271	206	290	377
前年同月比(%)	▲ 26.6	▲ 24.2	▲ 7.9	26.2	24.7	2.7	▲ 34.1	▲ 3.4	9.3
有料道路(4路線)通行量 (千台)	489	687	558	573	615	560	428	470	555
前年同月比(%)	▲ 32.7	▲ 22.0	▲ 21.9	15.6	10.5	▲ 0.8	▲ 16.4	▲ 15.4	4.3

本書で掲載している県内の主要統計資料の時系列（過去10年間）のデータは静岡県公式ホームページの「統計センターしずおか」で公表しています。

静岡県公式ホームページ⇒統計・調査⇒統計センターしずおか⇒県内主要統計指標
<http://toukei.pref.shizuoka.jp/>

需要面	生産面	雇用面	その他
・大型小売店販売額	・鉱工業生産指数	・有効求人倍率	・国内企業物価指数
・専門量販店等販売額	・鉱工業在庫指数	・雇用保険受給者実人員	・県内金融機関貸出残高
・自動車新規登録台数		・完全失業率	・信用保証協会保証金額
・新設住宅着工戸数		・所定外労働時間指数	・企業倒産件数
・清水税関支所管内輸出額			
・清水税関支所管内輸入額			

提供いただいている資料

資料名	提供元	ホームページアドレス
公共工事請負金額	東日本建設業保証（株）	http://www.ejcs.co.jp/region/index.html
設備投資	日本銀行静岡支店	http://www3.boj.or.jp/shizuoka/kouhyou/hyousi_f.html
貸出約定金利		
国内企業物価指数	日本銀行	http://www.boj.or.jp/type/statat/boj_stat/index.htm
円相場		

参考となる全国の資料等

資料名	提供元	ホームページアドレス
鉱工業生産指数	経済産業省	http://www.meti.go.jp/statistics/index.html
大型小売店販売額		
専門量販店等販売額		
輸出入	財務省	http://www.mof.go.jp/siryou.htm
国際収支		
機械受注	内閣府	http://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/juchu.html
完全失業率	厚生労働省	http://www.dbtk.mhlw.go.jp/toukei/kouhyo/index.html
有効求人倍率		

静岡県月例経済報告
令和3年5月号 通巻541号

発行 静岡県経済産業部
令和3年5月

編集 経済産業部政策管理局産業政策課
〒420-8601
静岡市葵区追手町9-6
TEL 054-221-2635
FAX 054-221-3217
E-mail sangyo-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp
URL <https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/>